

県民のスポーツ活動 — 平成28年のスポーツ行動者率は71.2%



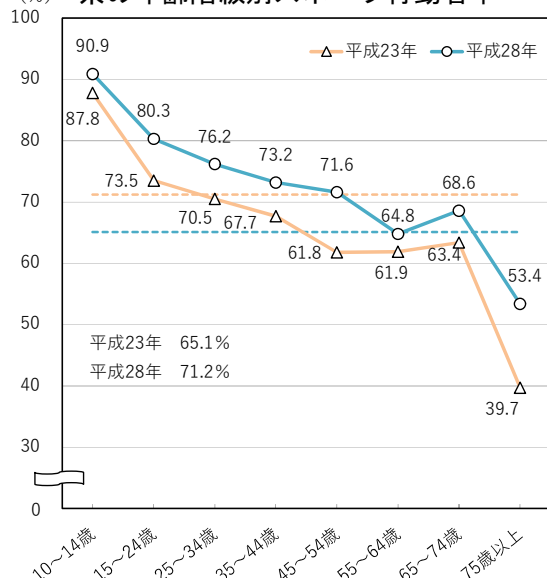
平成28年の県のスポーツ行動者率^{（注）}（以下「行動者率」という。）は71.2%で、23年と比較すると6.1ポイント上昇しています。

行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳が90.9%と最も高く、55～64歳までは年齢が高くなるに従って低下していますが、65～74歳で上昇し、75歳以上で再び低下しています。23年と比較すると、全ての年齢階級で28年の行動者率が高く、特に75歳以上では13.7ポイント上昇しています。

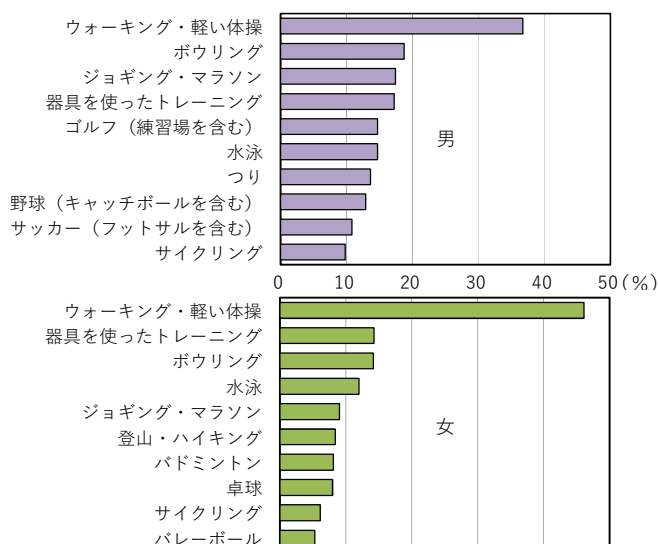
男女別にみると、男女ともに「ウォーキング・軽い体操」が最も高く、2番目に高いのは、男性では「ボウリング」、女性では「器具を使ったトレーニング」、3番目に高いのは、男性では「ジョギング・マラソン」、女性では「ボウリング」となっています。

また種類別行動者率をみると、28年では「ウォーキング・軽い体操」が41.4%と最も高く、次いで「ボウリング」、「器具を使ったトレーニング」と続いています。28年の行動者率は、「ウォーキング・軽い体操」を始め、ほとんどの種類で23年より上昇しています。

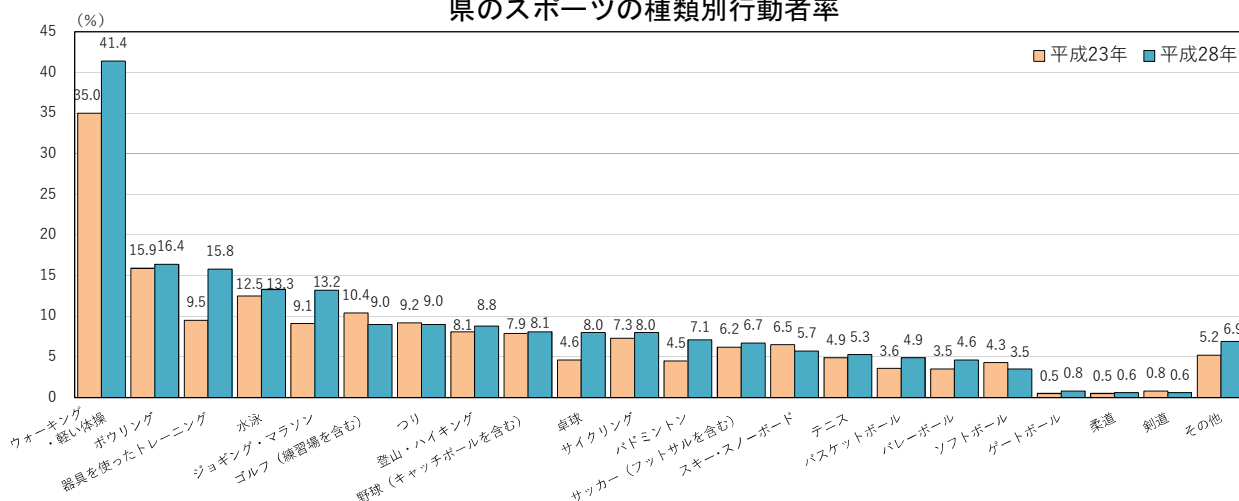
（%） 県の年齢階級別スポーツ行動者率



県の男女別スポーツの種類別行動者率
（上位10種／平成28年）



県のスポーツの種類別行動者率



（注） 当年10月20日現在満10歳以上の人で、過去1年間（前年10月20日から当年10月19日）に、個人の自由時間の中で行うスポーツを行った人が、10歳以上人口に占める割合。児童・生徒・学生が体育の授業で行うものや職業スポーツ選手が仕事として行うものを除く。

資料： 総務省「社会生活基本調査報告」